

新園舎概要

認定こども園（幼保連携型認定こども園）は、保育園機能と幼稚園機能を一体的に提供する施設です。宣真認定こども園は、別園舎ではありましたが、保育園と幼稚園を有機的に連携させてまいりました。そして、いよいよ令和３年度、保育園園舎と中廊下でつながる幼稚園新園舎完成を機にこども園機能をさらに充実させてまいります。

- **教室配置** 年少クラスは１階南側の園庭に面したところに配置、年中クラスは３クラスの連携がしやすいように階段近くの１階と２階に配置、年長クラスは広い場所で活動できるようホール近くに配置。
- **こども園ホール** 天井吊り下げプロジェクター、大型スクリーンの設置、音がクリアに聞こえるよう舞台天井吊り下げスピーカーと後部天井埋め込みスピーカーを設置、舞台緞帳も新調、広くなったホールでの入園式、卒園式を予定。こども園旗、こども園歌も作成。
- **職員室** 幼稚園の職員室、保育園の事務所を新職員室に統合。全職員で、こども園の保育・教育に携わり、園を訪ねるすべての保護者に職員が連携して対応。預かり保育清算システム（ママタッチ）を玄関職員室前に設置、保護者が登降園時にバーコードをかざすだけで登降園時間を確認。
- **保健室** 保育園の事務所を看護師が在中するこども園の保健室として活用。子どもたちの健康の記録も保健室で一括管理。体調を崩した園児のために、保護者のお迎えまで過ごすことができる新しいベッドも設置。
- **園庭** 保育園と幼稚園の園庭がつながり、シンボルになる大型遊具、乳児用遊具も設置。園庭の一部に芝生も導入。



宣真認定こども園

TEL 072-762-4500

FAX 072-762-4510

<https://senshin-kg.ed.jp/>

宣真認定こども園の 教育・保育

生きていく力を伸ばす教育

～一人ひとりの好奇心や驚きを大切に「生きていく力」を伸ばします～

知識 「聞く」「書く」「想像する」力を伸ばします。

情操 伸び伸びと学び、感性豊かに自律心を培います。

体力 さまざまな運動を通じて丈夫な体をつくります。

これからの、こども園での教育・保育は、宣真の教育活動を受け継ぐとともに、幼保連携型認定こども園教育・保育要領より、幼児期の終わりまでに育ってほしい 10 の姿をめざしていきます。

遊びは幼児期にふさわしい学び

幼児期は遊びを中心として、頭も心も体も動かして、主体的に様々な対象と直接かわりながら総合的に学んでいきます。遊びを通して思考を巡らし、想像力を発揮し、自分の体を使って、また、友達と共有したり、協力したりして様々なことを学んでいきます。

遊びの中での保育教諭のかかわり

保育教諭は一人ひとりの幼児を理解し、一緒に遊びながら、幼児の興味を広げたり、深めたりして、さらに楽しめるようにします。保育教諭は、幼児の活動にすべてを手伝うのか、ヒントを与えるのか、自分たちで解決できるまで見守るのかを考えてかかわっていきます。

令和 3 年度から

令和 3 年度クラス編制

5 歳児は、小学校での教科学習の内容等を実感を持って理解できるよう、幼稚園での教育時間での体験を重視し、小学校への円滑な接続をめざします。

令和 3 年度 宣真認定こども園での生活



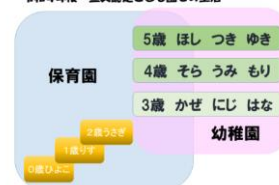
令和 3 年度から保育園のぞう組も、幼稚園のほし・つき・ゆき組とともに、同じ教育時間で学びます。保育園にぞう組の部屋ができ、教育時間をここで過ごします。

保育園のきりん・くま組は、これまで通り縦割り保育を続けます。

令和 4 年度からのクラス編制

宣真こども園の 3 歳から 5 歳までの全ての子どもたちが、幼稚園の年少・年中・年長のクラスに入り、幼稚園新園舎で教育・保育を受けます。

令和 4 年度 宣真認定こども園での生活



「一日の流れ」・・・

- 7:00～ 順次登園
幼稚園舎のつくしの部屋で自由遊び
- 9:30～ 園庭で朝礼、礼拝・体操
- 10:00～ 楽しい授業
- 11:30～ 給食
- 13:00～ 自由活動
- 15:00～ つくしの部屋へ 自由遊び・おやつ
- 16:00～ 順次降園



つくし組

3 歳から 5 歳の 2 号認定の子どもたちは、幼稚園舎のつくし組の部屋に登園します。9 時から自分の保育室で幼稚園生活が始まります。15 時からつくし組の部屋で過ごします。